

語ろう市民の思いを! ワークショップ

～大和郡山市をワクワク10万人都市にするために～

いま日本はこれまでにない少子高齢化の波に襲われ、人口減少が続いています。大和郡山市でもその例外ではありません。そこで市民の皆さんにお聞きしたい。大和郡山は子育てしやすい街ですか?残念ながらそれも「NO!」と言わざるを得ません。それでは子どもたちが生き生きと育てられる大和郡山にするためにどうすればいいか、その解決策を探りましょう。

現在は核家族化に伴い共働き家庭が増えています。放課後の子どもたちが快適に過ごせる環境づくりも子育てに欠かせません。そこで今回は大和郡山市学童保育連絡協議会の谷口輝彦会長に市の学童保育の現状と課題とともに、どうすれば子どもたちが生き生きと放課後が過ごせるようになるのか、お聞きしました。



きた もん ゆう き
北門 勇気

PROFILE

■生年月日 昭和55年12月13日(39歳)
 ■市議会経歴
 平成23年4月 大和郡山市議会 初当選
 平成27年5月～平成29年5月 大和郡山市議会 副議長
 平成29年6月 大和郡山市長選挙 出馬

大和郡山市の学童保育の現状



大和郡山市学童保育連絡協議会の
谷口輝彦会長(右)と北門勇気

勇気 私は大和郡山市を活性化させ、人口をぜひ10万人にしたいと思っています。そのためにはまず**子育て環境の整備**は急務です。そんな中でこれから増える学童保育をなぜないがしろにしているのか、自治体としての役割を果たしていないと言っても過言ではないでしょう。

早急に学童保育の運営協議会を先生方や学識経験者、学童保育に関わっている経験者、保護者などに参画していただき、市が主体となって結成すべきです。それを全市的に広げ、市も全面支援して生き生きと子どもたちを育てられる街にしたいです。

まず大和郡山市の**学童保育の現状**を教えてください。

谷口 学童保育は国の政策では「放課後児童クラブ」といわれています。残念ながら全国での政策も遅れていますが、**大和**

郡山市はそれ以上に遅れているのが現状です。

何が一番遅れているかというと、市の学童保育は**保護者運営**だからです。学童保育の運営は①公設公営、市が建物を建てて市が運営する②公設民営、市が建物を建てて保護者が運営する③すべて外部に委託する一の3通りですが、市は未だに保護者に運営を任せています。**保護者運営は全国で4.6%しかありません。**全国では改善されているのに市は放置したままです。

勇気 2年前の市長選で学童保育での保護者運営の改善を訴えましたが、その後全く進展がありません。市は学童保育への補助金は手厚いと言っていましたがそうではありませんね。

谷口 その通りです。5年前に国が政策を打ち出し放課後児童支援員ができ、放課後児童支援法という法律もできました。この支援法では9分野に分けて予算がありこれらをすべて支出していただくと、今の倍の補助金になります。このためには市の要綱を変えなければなりません、こちらも放置されています。

さらに保護者運営の大きな問題点は、運営上の責任者はくじ引きで選ばれた保護者会の会長になることです。

お金を扱う会計も大変な役割を担うことになるのです。全くの素人がこうした責任を負うのは大変なことで、できるだけ早く解決したいと思っています。

勇氣 それでは他府県や他市町村では、この問題をどのようにして解決しているのでしょうか。

谷口 全国で一番多いのは市など自治体が運営しているケースですが、いまはもう自治体が運営できなくなっており、私も推奨しています第三者機関に任せるか、外部にすべて委託するかです。できれば「大和郡山市学童保育運営協議会」のような**第三者機関を立ち上げ**任せていくべきだと思っています。

なぜなら行政、市が運営すると子どもたちが楽しめる行事が減るからです。奈良市が運営する学童保育所「バンビーホーム」をみてもリスクを負いたくない市は必然的に行事を減らします。また市が管理となると苦情、もめ事が増えます。保護者運営の大和郡山市では先生方も研鑽されており、行事も多く保育の質は極めて高い。この質を維持しながら先生方をも巻き込んだ運営協議会にすることを強く要請したい。

勇氣 市内には11の学童保育所がありますが、確かに公設公営となるとすべての学童保育所が統一化され、地域の特色がなくなり、行事も減るように思います。子どもたちのことを考えると、保育の質は追求したいですね。さらに現在、保護者からの保育料で運営されていますが、責任ある指導員の先生方の待遇改善も大きな課題と聞いています。

谷口 それは最大の課題かもしれません。すべての学童は、慢性的に人材不足です。さらに研修なども少ない。大和郡山市では各保育所に2人の先生がいますが、私はぜひとも先生たち自身が独立し、互いに切磋琢磨し、若い支援員が育つような状況がつけられるよう市には支援してもらいたいですね。

勇氣 現在、学童保育連絡協議会には4つの学童保育所が加盟していると聞いていますが、今後学童保育所の健全運営を目指してどのような取り組みをしていこうとお考えですか。

谷口 まず連絡協議会に参画していない学童保育所にも呼びかけていきますが、この4学童保育所からでも、第三者も巻き込んだ運営協議会をスタートさせ、最終的には市内のすべての学童保育所が参加する運営協議会にしたいと思っています。生駒や橿原、天理の各市ではすでに運営協議会があり、活動しています。そうなれば国の補助金も取りに行くなど積極的な運営ができます。

続きはホームページにて掲載しております。QRコードからご覧ください！



大和郡山の未来をひらく会からのお知らせ

ボランティア募集

月1回の子ども食堂

お手伝いいただくにあたって

食堂開催日には調理スタッフだけでなく、席のご案内やお皿洗い、食事の前後にこどもたちの遊び相手になってくれるスタッフがいたいへん助かります。お手伝いいただける方は下記のメールアドレス、電話にてお問い合わせください。

場所：西田中町ふれあいセンター

お問い合わせ：y.miraiwohirakukai@gmail.com
080-3843-6876(子ども食堂)



活動報告

(9月10～11月11日)



リレーフォーライフの事業参加



日本青年会議所総会に参加(富山県)



JCI世界大会 エストニア タリン大会参加



日中合作映画「再会の奈良」イベント参加



【エストニア】都市の中心に旧市街区という観光スポットを設け、その周辺に住宅地、郊外に大型施設といった観光にも企業誘致にも適したまちづくり。

きたもん勇氣後援会

<https://ymiraiwohirakukai.wixsite.com/mysite>

大和郡山市横田町47-2
会長 米山 定男